

# ロシアによるウクライナ侵略の状況

(2023年9月20日時点)

➤ **ウクライナ軍**が南部及び東部の露軍に対する攻撃を強化する一方、**露軍**は、各正面において**防御戦闘を実施**するとともに、各地の**軍事・非軍事施設に対する攻撃を継続**している模様。

戦闘による人的被害・物的損耗の状況

露軍: 死者約12万人、負傷者約18万人 (NYT8月18日)  
: 死者約20万8,000人 (「ウ」軍東部作戦管区報道官6月3日)  
「ウ」軍: 死者約7万人、負傷者約12万人 (NYT8月18日)  
: 死傷者推定10万人以上 (クリストファーセン「ノ」軍参謀総長1月22日)  
「ウ」市民: 死者9,511人以上、負傷者1万7,206人以上 (UNOCHA8月28日)

- 米国防長官は、主力戦車「M1エイブラムス」について、**まもなく「ウ」に引き渡される**と発言 (9月19日)
- 米統合参謀本部議長は、「ウ」が、**これまでに露によって占領された領土の54%以上を解放**し、引き続き**戦略的主導権を維持**していると発言 (9月19日)

- 「ウ」軍参謀本部報道官は、バフムト南部**アンドリウカを解放**した旨発表 (9月15日)
- 「ウ」軍東部作戦区報道官は、バフムト南部**クリシウカを解放**した旨発表 (9月17日)
- 「ウ」軍東部作戦区報道官は、**露軍がバフムトに5万2,000の兵力、274両の戦車を集中**させていると指摘。また、**東部全体では15万の兵力と1,000両の戦車**が配置されていると指摘 (9月17日)
- 「ウ」国防次官は、「ウ」軍が攻勢開始以来、**南部において260kmを解放**し、またこの**1週間で5km解放**したと発言 (9月19日)
- 「ウ」陸軍総司令官は、ドネツク州の2集落解放を称賛した一方、「**東部戦線における全般的な状況は依然として困難**だ」との見方を提示 (9月19日)



- 「ウ」メディアは、情報筋の話として、クリミア半島西部エファトリア近郊で特別作戦が行われ、「ウ」保安局の**無人機**と「ウ」海軍の**ミサイル「ネプトゥーン」**によって露軍SAMを破壊したと報道 (9月14日)
- 「ウ」西部リヴィウ州知事は、**露軍無人機×15機を「ウ」軍が撃墜**したが、残る**3機が防空網を逃れ、複数の倉庫に命中**したと発表。また、リヴィウ市長は、同攻撃の結果、**倉庫作業員1名が死亡**し、冬物の衣類や食料、軽工業品等を含む**大量の人道支援物資が焼失**したと発表 (9月19日)

- 主要都市 (下線は州都)
- ★ 露軍による攻撃が報じられた主な地点 (接触線以外)
- 露軍が占領した地点
- 侵略開始後に露軍が占領し保持している地域
- ウクライナ軍が奪還した地域

国土院標準地図を加工

資料源: ウクライナ政府機関ウェブサイト、ロシア大統領府ウェブサイト、ISW等